

平成27年度事業報告

(平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日)

一般社団法人 学 士 会

平成27年度事業報告

事業概況

平成27年度の本会は、取り組むべき重点課題として以下の3点を掲げ、当該課題に対する積極的な取り組みを行いながら、定款に定める各種事業を実施してきました。

- (1) 会員増強活動の強化
- (2) 財務基盤の安定化
- (3) 代議員選挙の円滑な実施

平成27年度の各種事業の実施状況は後段にて詳述致しますが、以下、重点課題に対する取り組み結果等について報告致します。

(1) 会員増強活動の強化

本年度は、昨年度に引き続き会員増強に向けた様々な取り組みを組織を挙げて実施して来ました。

入会勧誘に関しましては、七大学及び関連同窓団体・OB団体等の協力を得て、当該団体が主催する各種イベント・催しの参加者に対し、本会への入会を強く働きかけるなどした他、学生会館で開催される大小の集会参加者に対しても『NU7』を配布するなどして、本会活動の紹介と入会勧誘を行いました。また、代議員の皆さまをはじめ、多くの会員の皆さまに未入会者の紹介や積極的な入会勧誘を行って頂きました。

会員にとって本会の存在や活動を一層魅力あるものにするため、既存事業（講演会や会報発行）の内容充実と努めると共に、若手会員、女性会員にとって魅力のあるプログラムの開発・提供にも取り組んでまいりました（実施活動の具体的内容は、次頁以降で詳述いたします）。

残念ながら、平成27年度末における会員数は対前年1,291名の減（逝去及び会費未納による退会者を含む）となりましたが、入会者数、退会者数、会費未納退会者数のいずれも改善傾向にあり、会員の減少化傾向に一定の歯止めが掛かりつつあるとも言えます。来年度以降も会員増強に向けたこれらの地道な活動を継続的に行っていくと共に、七大学及び関連同窓団体との緊密な連携関係を確立し、入会勧誘に繋がるよう努めてまいります。

(2) 財務基盤の安定化

本会は、事業活動収入の85%を会館運営収入（53%）及び会費収入（32%）に依存しておりますが、会館運営収入に関しましては、運営を全面的に委託する(株)学生会館精養軒との円滑な連携・協力の下で、事業運営に必要な収入が安定的に確保される状況になってきました。また、会費収入に関しましては、今期は終身会費規定の見直しを契機とした終身会費収入の大幅な伸びが見られました。その結果、今期の事業活動収支は事業費支出の節減効果もあり、大幅な黒字（収入超）となり、更に今期は、当面の課題でもありました減価償却費を負担した上での正味財産増減計算書上の“経常損益黒字化”も達成することができました（詳細は決算報告参照）。この結果を一時的な成果に終わらせることの無いよう、今後とも本会業務の効率化を一層進めると共に、会費収入の確保、会館運営事業の収入増に向けた取り組みを行ってまいります。

(3) 代議員選挙の円滑な実施

第二期代議員（任期：平成28年4月～31年3月）の選出につきましては、平成27年度通常

代議員総会の決定に基づき新たな選挙管理委員会委員（7名）及び選挙区委員会委員（各5名）の選任・委嘱を行い、平成27年11月以降、選挙管理委員会の管理の下で「学士会代議員選挙規則」に基づく一連の選出手続きが円滑に実施され、その結果、定足数どおり100名の第二期代議員が新たに選任されました。

代議員選挙の過程では、七大学及び関連同窓団体等の積極的な協力や参画を得ることが出来、会員増強の観点からも意義のある代議員選挙を実施することが出来ました。

以下、各事業別にその概要を報告致します。

1. 会 報 （ 『 學 士 會 會 報 』 及 び 『 U 7 』 ・ 『 N U 7 』 ）

本会会報である『學士會會報』と『NU7』（『U7』廃刊後の新媒体）を隔月に同時発行致しました。『學士會會報』は第912号を平成27年5月、第913号を7月、第914号を9月、第915号を11月、第916号を平成28年1月、第917号を3月にそれぞれ発行し、全会員に配布致しました。また、『學士會會報』は七大学各学部図書館に寄贈する他、国立国会図書館や各県立図書館等へも毎号寄贈し、本会の目的でもある“学術的文化的知識の交流普及”に努めました。

また『U7』は平成27年5月に発行した第61号をもって廃刊とし、誌面を刷新した上で『NU7』という新たな誌名を冠して創刊する運びとなりました。第1号を9月、第2号を11月、第3号を平成28年1月、第4号を3月にそれぞれ発行し全会員に配布するとともに、同窓会等で学士会館を利用する卒業生や七大学関係者、そして地域講演会の参加者等に無料で配布し、会員増強に資するよう努めております。

2. 学 士 会 館

(1) 会館の利用実績は次の通りです。

□ 会 議 室 利 用 回 数	4, 297回 (4, 297回)	※カッコ内は前年1年間の実績
□ 会 議 室 利 用 人 員	162, 876名 (163, 242名)	} ※延人数 計 337, 785名 [1日平均946名]
□ 宿 泊 室 利 用 人 員	8, 682名 (7, 425名)	
□ レス ト ラ ン 等 利 用 人 員	153, 396名 (143, 069名)	
□ 読 書 室 利 用 会 員	3, 374名 (3, 043名)	
□ 会 員 俱 楽 部 室 利 用 会 員	9, 457名 (9, 269名)	

(2) 会館を適切に維持・保全するために、次の通り会館の補修・改修工事を行いました。

- ・ダムウェーター(小荷物専用昇降機)2基 改修工事
- ・エレベーター内フィルム改修工事
- ・各所自動扉改修工事
- ・館内カーペット張替工事(2階北EVホール前)
- ・館内塗装工事(南階段3～4階、2階北側パントリー)
- ・除外施設塗装補修工事
- ・サッシュ改修工事(旧館部分)

3. 講演会、談話会、その他の集会

(1) 午 餐 会

本年度は次の通り、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1, 297名の参会がありました。なお、8月、12月は例年通り休会致しました。

観光は物見遊山か	大塚 陸 毅 氏 (平成27年 4月例会)
ビッグバン宇宙創生のインフレーション理論—観測的実証への期待—	佐藤 勝 彦 氏 (平成27年 5月例会)
日本の妖怪文化～その特徴と魅力	小松 和 彦 氏 (平成27年 6月例会)
日本経済再生の処方箋	富山 和 彦 氏 (平成27年 7月例会)
特殊詐欺～その巧妙な手口と騙されないための対策	露木 康 浩 氏 (平成27年 9月例会)
これからの内視鏡医療～内視鏡はどこまで進化しているのか	田尻 久 雄 氏 (平成27年10月例会)
家族の多様化と家族法の対応	大村 敦 志 氏 (平成27年11月例会)
雅楽～そのグローバルな魅力	東儀 秀 樹 氏 (平成28年 1月例会)
銅鐸から何がわかるのか—南あわじ銅鐸発見の意義—	難波 洋 三 氏 (平成28年 2月例会)
経営改革と企業統治	川村 隆 氏 (平成28年 3月例会)

(2) タ 食 会

本年度は次の通り、午餐会と同様に、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1, 447名の参会がありました。なお、5月と8月は例年通り休会、1月は「新春講演会」開催のため休会致しました。

網膜再生医療を正しく理解する～今後の可能性と限界

高橋 政 代 氏 (平成27年 4月例会)

進化生物学からみた少子化～ヒトだけがなぜ特殊なのか

長谷川 真理子 氏 (平成27年 6月例会)

政界人物評論・今昔物語

御厨 貴 氏 (平成27年 7月例会)

未踏の海底下深部—「ちきゅう」の挑戦—

平 朝 彦 氏 (平成27年 9月例会)

今後の日本外交～アメリカ・中国とどう向き合うべきか

五百旗頭 真 氏 (平成27年10月例会)

財政再建と日本経済

吉川 洋 氏 (平成27年11月例会)

高齢者の賢い薬の飲み方・減らし方

秋下 雅 弘 氏 (平成27年12月例会)

日本の火山の今を知る～富士山も噴火するのか

藤井 敏 嗣 氏 (平成28年 2月例会)

メディアと政治の間

濱田 純 一 氏 (平成28年 3月例会)

(3) 新春講演会

本年度は次の通り、新春講演会を開催し、213名の参会がありました。

世界を照らすLED

天野 浩 氏 (平成28年 1月8日)

(4) 関西茶話会

本年度は、主に関西地区の会員を対象とした関西茶話会を次の通り開催し、延142名の参会がありました。

- 第20回 「新興感染症の脅威と現代世界 ―グローバルな感染症の今後―」
光 山 正 雄 氏 (平成27年 4月18日)
- 第21回 「緑のかおりの生態学 ―生態系における植物由来の揮発性物質の様々な役割―」
高 林 純 示 氏 (平成27年 6月13日)
- 第22回 「ゲリラ豪雨を科学する ―世界最高性能の気象レーダーの研究開発―」
牛 尾 知 雄 氏 (平成27年10月17日)
- 第23回 「生まれ変わった動物園 ―京都市動物園での研究と教育―」
田 中 正 之 氏 (平成28年 2月13日)

(5) 見学会等

本年度は次の通り、見学会等（解説あり）を開催し、各41名、44名、8名の参会がありました。

- 「東京国立博物館見学会」 (平成27年11月11日)
- 「清風荘見学会」 (案内・解説) 今 西 純 一 氏 (平成27年11月28日)
- 「聞香体験会 (香の歴史、作法および組香)」 薫 玉 堂 (平成28年 3月12日)

(6) クリスマス家族会

平成27年12月19日、学士会館においてクリスマス家族会（午餐会・夕食会）を開催致しました。「催し」として劇団こぐま座による着ぐるみ人形劇「三びきのこぶた」と「クリスマスコンサート」を企画し、316名の参会がありました。

(7) 新年祝賀会

平成28年1月5日、久保理事長の挨拶に続いて、大崎副理事長の発声にて乾杯が行われ、賀宴、米澤賢一会員による謡曲披露のあと、歌舞伎企画雅屋による新春歌舞伎で新年を祝いました。150名の参会がありました。

(8) 若手交流会

本年度は次の通り、45歳までの会員を対象とした若手限定交流会を開催し、延103名の参会がありました。

- 第10回 相手に伝える、伝わる話し方 吉 川 美代子 氏 (平成27年 9月11日)
- 第11回 ビジネス美文字講座～文字で伝え、文字で繋がる～
青 山 浩 之 氏 (平成28年 2月24日)
- 若手都電ツアー (平成28年 1月30日)

(9) 若手茶話会

昨年度に引き続き、本年度も35歳までの会員を対象とした若手茶話会（「土曜カフェ」「土曜ランチ」）を定期的で開催し（毎月最終土曜日ー計12回）、若手会員が共通して興味を持つ様々なテーマでの討論やディスカッションを行い、交流を深めました。また、その中から「読書会」を独立させて開催するなどし、延145名の参会がありました。

(10) 女性会

本年度は次の通り、女性会員を対象とした女性会を開催し、延32名の参会がありました。

「シルバーアクセサリー作成教室」	藤 森 隆 氏 (平成27年 4月11日)
「生パスタ料理教室」	遠 藤 陽 子 氏 (平成27年 7月11日)
「“谷根千”さんぽ」	(平成27年10月 3日)
「お正月飾り作成教室」	神 山 裕 美 氏 (平成27年12月 5日)

(11) 地域講演会

昨年度に続き、北海道、東北、名古屋、九州大学の所在地域で講演会を開催し、延447名の参会がありました。

- 北海道地区（北海道講演会）
- | | |
|----|-----------------------|
| 主催 | 学士会 |
| 後援 | 北海道大学・北海道新聞社・NHK札幌放送局 |
- リタとマッサンに学ぶ生き方
- | |
|-------------------------|
| 植 松 三十里 氏 (平成27年10月24日) |
| (85名) |
- 名古屋地区（講演会・夕食会）
- | | |
|----|----------------|
| 主催 | 学士会、名古屋大学全学同窓会 |
| 後援 | 名古屋大学 |
- 高速道路 四方山話 ～名神高速道路が全線開通して50年 高速道路の過去・現在・未来～
- | |
|-------------------------|
| 宮 池 克 人 氏 (平成27年12月 8日) |
| (132名) |
- 東北地区（講演会・懇親会）
- | | |
|----|----------------|
| 主催 | 学士会 |
| 共催 | 東北大学、東北大学菰友会 |
| 後援 | 河北新報社、NHK仙台放送局 |
- 日本近代のあゆみと＜立憲政治＞—その中で大学がしたこと、できなかったこと—
- | |
|-------------------------|
| 樋 口 陽 一 氏 (平成28年 2月14日) |
| (130名) |
- 九州地区（講演会・懇親会）
- | | |
|----|--------------------------------|
| 主催 | 学士会、九州学士会 |
| 後援 | 九州大学、九州大学同窓連合会、西日本新聞社、NHK福岡放送局 |
- シーボルトの藤の木～長崎からの洋学事始～
- | |
|------------------------|
| 久 保 正 彰 氏 (平成28年3月12日) |
| (100名) |

(12) ホームカミングデーへの出店

昨年度に引き続き、本年度も各大学が主催するホームカミングデーに、次のとおり参加しました。

- | | | |
|-------|----------------------|---------------|
| ①大阪大学 | 学士会紹介 | (平成27年 5月 1日) |
| ②東京大学 | 学士会ビア屋台 | (平成27年10月17日) |
| ③東北大学 | 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 | (平成27年10月31日) |
| ②京都大学 | 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 | (平成27年11月 7日) |

(13) セタパーティー/サマーナイトパーティー/クリスマスパーティー

東京大学校友会と共催で、男女若手独身メンバーを対象とした交流会を開催し、延170名の参会がありました。

「七夕パーティー2015」	37名	(平成27年 7月12日)
「サマーナイトパーティー」	78名	(平成27年 8月29日)
「クリスマスパーティー2015」	55名	(平成27年12月23日)

(14) 七大学学生の集い

学生会員に対する企画イベントとして、平成28年2月24日に「第2回 七大学学生の集い」を開催しました。本年度は、全学部生（昨年は3・4年生）及び大学院生を対象に募集を行い、22名の参加がありました。

(15) 鑑賞ツアー

外部団体が企画・主催する「演劇」「コンサート」「古典芸能」等の文化・芸術イベントを、価格割引、優良席提供等の会員特典を付与して紹介・斡旋する「鑑賞ツアー」を、本年度は13回企画・実施し、延1,303名の参加がありました。

(16) 良縁講座

結婚を希望するお子様をお持ちの会員を対象に、講演会+“婚親会”を行う新企画『親から始める子どものための良縁講座』を、(株)学士会館精養軒と共催し、延80名の参加がありました。

第1弾「子どもの幸せな結婚に向けて、今、親が知っておくべき大切なこと」

落合 歩 氏 (平成27年 8月29日)

第2弾「勘違いしてませんか？相手選び～幸せな結婚体質への道筋～」

安東 徳子 氏 (平成27年12月13日)

(17) その他のイベント等

平成24年ロンドンオリンピック女子マラソン日本代表の尾崎好美氏を講師に、健康づくりの企画としてランニングフォーム&ストレッチ指導を伴う「皇居外周ランニング」を開催し、13名の参加がありました。(平成27年11月23日)

4. 諸会議等

(1) 通常代議員総会

本年度の通常代議員総会を、平成27年6月25日学士会館において開催致しました。当日の出席代議員63名、書面等による議決権行使代議員41名、合計104名の出席により総会が成立し、次の議案を諮りそれぞれ承認可決致しました。

議案 1 平成26年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び財務諸表の注記の承認について

議案 2 任期満了に伴う監事2名の選任について
任期満了となる橋本徹氏及び福井俊彦氏が監事に再任されました。

議案 3 学士会選挙管理委員会委員及び選挙区委員会委員の推薦について

(2) 臨時代議員総会

平成28年3月17日、「臨時代議員総会」を学士会館において開催致しました。当日の出席代議員は67名、書面等による議決権行使代議員33名、計100名の出席により成立し、本田勝彦代議員総会議長のもとで次の議案を審議し、承認可決致しました。

議案 1 平成28年度事業計画案及び予算案について

報告事項 会員増強について

(3) 理事会

本年度において次の通り開催し、諸般の会務について審議決定致しました。

□ 4月理事会（平成27年4月23日）

1. 平成27年度通常代議員総会の開催について
2. 平成26年度決算（概要）について
3. 「会員増強実行委員会」からの提案事項について
4. 通常代議員総会の議案関連事項について
 - (1)（任期満了及び根本前監事逝去に伴う）監事の選任について
 - (2) 次期代議員の選出手続きについて
5. 会報編集委員会委員の委嘱について

報告 (1) 平成26年度末会員数及び年度内動向

(2) 新卒業学士等の入会状況

(3) 平成27年度の理事会等会議体日程

□ 5月理事会（平成27年5月28日）

1. 平成27年度通常代議員総会の議案について
2. (株)学士会館精養軒の第64期定時株主総会議案について
3. 『NU7』（『U7』に代わる新媒体）の発行について

報告 会員増強について

□ 6月理事会（平成27年6月25日）

1. 『NU7』の発行について—会員増強実行委員会報告—

報告 (1) (本日開催) 通常代議員総会について

□ 7月理事会（平成27年7月16日）

1. 「資金管理規程」の改訂について
2. 「学士会代議員選挙規則」の改訂について

報告 (1) 会員増強について

(2) 七大戦開会式（7月4日開催）について

(3) 「地域イベント（講演会・交流会）」の開催について

□ 9月理事会（平成27年9月24日）

1. 『会員氏名録』の発行時期について

報告 (1) 選挙管理委員会及び合同選挙区委員会の開催報告（9/9）

(2) 「地域イベント」の開催について

(3) 会員増強について

□ 10月理事会（平成27年10月22日）

1. 平成27年度上半期会計報告について
併せて—(株)学士会館精養軒の平成27年度上半期決算報告—
2. 平成27年度上半期資金運用状況及び下半期資金運用計画（案）について
報告（1）「地域イベント」の開催報告
（2）会員増強について

□ 11月理事会（平成27年11月28日）

1. 平成27年度「臨時代議員総会」の開催について
2. 平成28年度の理事会等開催日程について
報告（1）「七大学総長懇談会（11月18日開催）」 報告
（2）「代議員選挙」における立候補届け出状況
（3）「地域イベント」について
（4）年末年始の「催し」について
（5）会員増強について

□ 1月理事会（平成28年1月28日）

1. 「平成27年度決算見通し」について
報告（1）代議員選挙の進捗状況
①各選挙区別立候補状況
②「特例の選挙方法による代議員選挙実施の告示」内容
（2）会員増強について

□ 2月理事会（平成28年2月25日）

1. 平成27年度「臨時代議員総会」の開催について
2. 平成28年度事業計画案について
3. 平成28年度予算案及び資金計画案について
4. 南原常務理事（会員増強実行委員会委員長）逝去に伴う
「会員増強実行委員会」委員及び委員長の選任について
報告（1）会員増強について

□ 3月理事会（平成28年3月17日）

- 報告（1）（本日開催）臨時代議員総会について
（2）代議員選挙の投票結果（締切：3月15日）について

(4) 監事会（平成27年5月28日）

以下の議題について、検査及び審議を行いました。

1. 平成26年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び財務諸表の注記の検査
2. 「公益目的支出計画実施報告書」の内容について
3. 監査法人からの報告
4. 代議員総会第2号議案（任期満了に伴う監事2名の選任）について

(5) 常務会

毎月定期的に常務会を開催し、理事会提出議案の審議等、種々の会務を審議し必要事項を決定致しました。

(6) 諸委員会

ア. 会報編集委員会

本年度は次の通り開催し、種々検討・協議の上、各号の執筆候補者を決定致しました。

第1回	平成27年	5月28日	会報第915号
第2回	平成27年	7月16日	会報第916号
第3回	平成27年	9月24日	会報第917号
第4回	平成27年	11月28日	会報第918号
第5回	平成28年	1月28日	会報第919号
第6回	平成28年	3月17日	会報第920号

イ. 会員増強実行委員会

委員会は、次の通り開催され、会員増強に向けての各種施策について協議を行いました。

また、新媒体『NU7』の内容や発行体制を決め、隔月で発行しています。

委員長は第10回委員会までは南原常務理事、以降は富浦常務理事が務めました。

第5回	平成27年	4月9日
第6回	平成27年	6月4日
第7回	平成27年	7月6日
第8回	平成27年	9月7日
第9回	平成27年	11月10日
第10回	平成28年	1月13日
第11回	平成28年	3月1日

なお、本委員会は平成28年4月以降も継続して開催されております。

ウ. 趣味同好会

平成27年12月1日に撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語各会の年間優秀会員にそれぞれ理事長杯を授与し、その後、委員会を開催し、懇談を行いました。

5. 会 員

本年度における会員の増減及び年度末会員数は次の通りです。()内は前年度実績

新 会 員	843名	(819名)
逝 去 会 員	696名	(939名)
退 会 会 員	1,026名	(1,155名)
会費長期未納退会者	412名	(452名)

差 引 減 1, 291名 (1, 718名)
現 在 会 員 数 47, 995名 *内 終身会員4, 758名

(注:「終身会員」の内、戦前に制定された終身会員制度による加入者が712名、平成21年度より、新たに制度化された「新終身会員」が4,046名になります。)

6. そ の 他

当会は、(株)学士会館精養軒に学士会館の運營業務を委託しておりますが、平成16年2月以降、当会が同社の株式を100%保有しております。 同社の概要は次の通りです。

[株式会社学士会館精養軒の概要] (平成28年3月31日現在)

□名 称 株式会社学士会館精養軒
□所 在 東京都千代田区神田錦町3-28-1
□代表者 代表取締役社長 渡邊 幸重
□資本金 10,000,000円
□売上高 1,685,366千円 (平成27年度決算)

(株)学士会館精養軒の平成27年度の営業結果は、次の通りです。

□平成27年度 (平成27年4月1日~平成28年3月31日) 決算

・売 上 高 1,685,366千円 (前年度:1,677,401千円)
・営業利益 54,738千円 (同 : 53,701千円)
・経常利益 61,351千円 (同 : 94,794千円)

なお、当会との取引関係については、「平成27年度決算報告」における「財務諸表の注記」をご参照下さい。